

県民の健康を守る
自治体病院としての使命を自覚し、
県民に信頼され、
愛される医療の実践者として、
医療チームにおける役割を果たし、
社会の求める看護を提供する

岩手県立病院の基本理念

県下にあまねく良質な医療の均てんを

～より信頼され、愛される病院づくりを目指して～

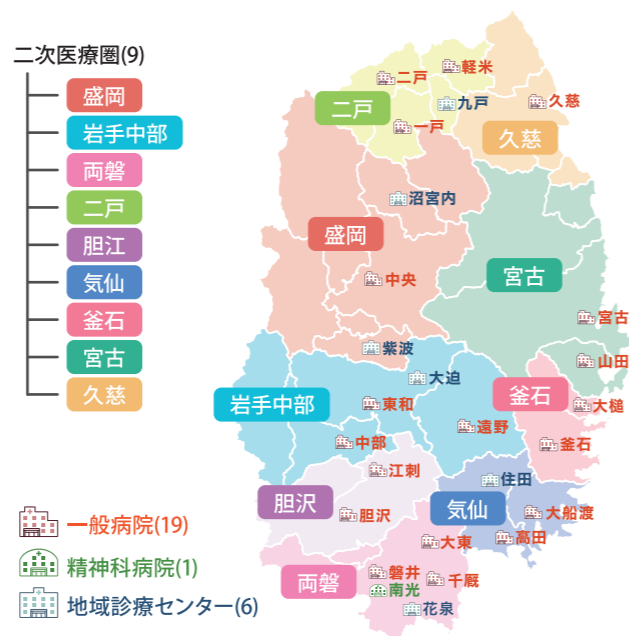
県民の安全・安心を確保するため、岩手県は県内各地に20の県立病院と6の地域診療センターを設置しています。岩手県立病院は73年の歴史を持ち、ベッド数約4,400床、職員数約6,700人を有する全国随一の公的医療機関です。私たちは、より信頼される病院づくりを目指しています。



CONTENTS

- 01 基本理念
- 03 看護師キャリアラダー
- 05 新人研修年間パス
- 07 新人看護師メッセージ
- 11 スペシャリストの育成
- 12 認定看護師のフリートーク
- 13 県立病院の助産師たち
- 15 各県立病院のご紹介
- 17 採用・配属・転勤
- 19 待遇
- 20 育児支援制度
- 21 福利厚生制度
- 22 採用試験Q&A

県立病院体系図



「1人ひとりに最善の看護の提供を」

医療・社会情勢の変化に対応するため、病院の機能分化・連携強化の取り組みが更に進んでいきます。連携を強化するためには相互理解が必須であり、多職種をつなぐ看護職、在宅・地域へつなぐ看護職の役割発揮が更に重要となります。時代の大きな変革期にある私たち看護職には変化に対応できる柔軟性と発想力、「つなぐ」役割を担う人間関係能力が求められていると感じます。病院の規模や地域によってその役割・機能は異なりますが、目の前の患者さんに対して、限られた資源の中で最善の看護を提供するという看護の基本は変わりません。

変化する地域、患者さん・ご家族のニーズに応え、1人ひとりにあった最善の看護を実践し、職員の皆様が心身共に健康に働き続けられるよう共に頑張っていきたいと思います。



業務支援課
看護指導監
福島 京子